



第45号
 編集発行所
 〒990-2492
 山形市鉄砲町一丁目15-64
 山形県立山形西高等学校
 嚶鳴同窓会
 電話 023-641-3504



新たな歴史を刻む

会長 鈴木 よし子 (昭和43年卒)

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。

昨年、山形西高は創立120周年を迎えました。記念行事として、創立120周年記念誌を刊行、10月25日に記念式典を挙行了しました。式典では、山形市在住の作家袖月裕子氏の御講演と嚶鳴女声合唱団の記念合唱が披露され、大好評でした。記念誌編集と式典の企画運営に御協力下さいました評議員の皆様、厚く御礼申し上げます。



嚶鳴同窓会総会
 2019 11.17 (日)
 パレスグランデール
 (山形市荒瀬町一丁目17-40)

令和元年度 総会のお知らせ

令和時代の幕開けを告げる総会です。大勢の方のご参加をお待ちしています。

- と き 11月17日(日) 午前10時30分 開会
- と ころ パレスグランデール (山形市荒瀬町一丁目17-40)
- 会 費 6,000円
- アトラクション 箏・十七絃・尺八による祝奏「嚶鳴頌」(山形西高箏曲部委嘱作品)ほか
- チケット購入のお問い合わせ先 TEL 070-1141-0447 (総会当番学年/小林)



121年目の第一歩は 令和の第一歩

校長 津田 浩

嚶鳴同窓会の皆様には、日頃より多大なる御支援と御協力を賜りまして厚く感謝申し上げます。また、昨年の創立120周年記念事業に際しましては、各準備部会において中心となって御尽力をいただきました。おかげさまで、すべての事業を滞りなく終了することができました。ありがとうございました。本校は今年度、すべての年次が5クラス、計15クラス599名でスタートいたしました。平成13年度までは945人であった生徒数が実に3分の2以下まで減少しましたが、生徒たちの活力は少しも変わっていません。

昨年、三重県を中心に行われたインターハイにおいては、登山部が一昨年に引き続き3位入賞という素晴らしい成績をあげてくれました。今年の南部九州インターハイにも、登山部となぎなた部の出場が既に決定しています。

文化部も新聞部、放送部、将棋が佐賀県で開催される全国高校総合文化祭に出場します。

一方、昨年度の進学実績を見ますと、国公立大学については、東北大学歯学部や山形大学医学部医学科などの難関大学を始め、全国各地の大学に122名が進学しております。一昨年度に比べ、若干増

加しましたが、生徒・保護者の希望を叶え、大学入試でしっかりと実績を残すというのは西高に課せられた使命だと考えておりますので、入試結果の分析と反省をもとに、様々な取り組みを始めていくところです。

また、今年3月、探究的な学びを推進するため東北芸術工科大学と教育連携協定を締結し、令和の第一歩を踏み出しました。このように、教職員生徒一丸となって嚶鳴の伝統の継承と更なる発展に取り組んで参ります。

今後とも嚶鳴同窓会の皆様

の御支援、御協力を、よろしくお願い申し上げます。



校友会総会の様子

5月に令和元年度校友会総会が行われ、今年度の校友会スローガンは「Challenge Arrange」発信・伝心・躍進に決定しました。西高生の団結力はとても強く、一人が自ら踏み出す力が弱いと見え、進んで挑戦し西高生活をより良いものに変えていくってほしいという思いを込めて設定しました。また、昨年度に引き続き全体討議も行

在校生の活動

Challenge Arrange!!

われ、「日常生活でのスマートフォン・携帯電話の使用について」というテーマのもと、たくさん意見が出されました。スマートフォン、携帯電話との付き合い方や、私達の生活に与える影響、メリット・デメリットを全校生徒で考え、意見を共有する良い機会になったと思います。

その他の委員会活動も、昨年度の反省や学びを生かしつつ、執行部を中心に活動しています。校友会活動を支えて下さっている方々への感謝を忘れず、これからも主体的に活動していきます。

(3年 栗田奈々香)

校友会ボランティア活動について

現在西高では、募金活動や校地内の奉仕活動の他に、「あいらぶ末広葉市楽茶」(スコッパーズ)という二つの大きな活動を中心にボランティア活動を行っています。

年に4回ある「あいらぶ末広葉市楽茶」は、西高近くの末広町を中心とした地域の方々との交流を目的に参加しており、運営の手伝いははじめ、皆で鍋料理を作ったり、防災のための講習を聞いたりしています。また、年に一度、西高企画として、西高生が部活動単位で日頃の活動を披露

思い出と未来を共に

平成30年10月28日(日)パレスグラウンドに於いて嚶鳴同窓会総会が開催され、総勢380名の皆様にご出席いただきました。



米寿代表 千喜良淑子様のご挨拶

開会に先立ち、嚶鳴女声合唱団による山形県民の歌「最上川」と校歌が披露され、鈴木よし子会長のご挨拶で始まり、続いて津田浩校長からは創立120周年記念行事のご報告や学校の現状についてお話しいただきました。議事は奥山潤子副会長が議長を務め、厳正に滞りなく進められました。引き続き行われた祝賀式典では、吉村美栄子山形県知事より母校120周年記念のお祝いと現役西高生の活躍についてご称讃のお言葉をいただき、学年恩師からは代表して



恩師代表 高橋静夫先生のご挨拶

この度祝賀を受けられた方は、米寿17名、喜寿64名の皆様でした。激動の時代を高校の千喜良淑子様からは、学徒動員に出向いた先輩学年の留守を預かり、母校の継続と復興に向けて励まれた思い出をお話いただきました。御紹介いただいた千喜良様の恩師の教え「人間として生きる意味をしっかりと考える。世界は広いぞ」勉強は一生かけて

繋がる「嚶鳴」の輪

するもんだ。足りないと思ったら自分で学びとれ」—その力強い言葉に強く感銘を受けました。喜寿代表の木村洋子様からは、昭和の古き良き時代、嚶鳴精神のもと自由のびのびと過ごされた高校生活について、旧日飛工場であった旧校舎の思い出など、ユーモアを交えながらお話しいただきました。

アトラクションは、昭和36年卒の中川美智子様主宰のNa Manno O Kulla I Ka U; 中川ミチコフラ教室によるフラダンスをお楽しみいただきました。



中川ミチコフラ教室によるフラダンスのアトラクション

歌声を聞かせていただき、最後は全員で校歌を歌い閉会となりました。

高校卒業後20年、再び我々当学年の仲間が繋がり、一致団結して、平成最後にして母校創立120周年という記念すべき年の同窓会総会を無事に終えられたことに、今は只々感謝の気持ちでいっぱい입니다。ご支援とご協力を賜りました皆々様に心より御礼申し上げます。

(平成10年卒 岡田真知子)

平成から令和へ

嚶鳴同窓会東京支部へ

令和元年度嚶鳴同窓会東京支部総会が6月16日(日)ホテルオークラ東京にて開催され、290名の皆様にご出席いただきました。

今年は、会費値上げについて鹿野由貴支部長より説明があり、滞りなく承認されました。準備学年として関わる中で、東京支部が、嚶鳴の伝統を引き継ぎつつ、新しい時代と共に更に発展するために、役員の皆様がご尽力されていることを痛感しました。

私達平成4年卒は、平成元年に西高の門をくぐりました。平成の時代を駆け抜け、令和元年に東京支部総会の準備をさせていただけただけにとっても光栄に思います。

個性豊かなメンバーは、様々な才能を発揮し、東京支部総会を盛り上げました。その中の一つが「よこてんのコメデイション」です。また、地元山形の和田酒造の銘酒「嚶鳴」での乾杯は、故郷のすばらしさを再認識できる良い機会となりました。恩師としてお招きした粟野紘



準備を進める中で、恩師とのつながり、嚶鳴精神を引き継ぐ先輩、後輩とのつながり、そして同期とのつながりを広げ、深めることができました。準備学年一同、ご参加いただきました皆様へ、心より感謝と御礼を申し上げます。

(平成4年卒 青山 智徳)

したり、地域の方や子どもたちに活動の体験をしてもらったりしており、好評を得ています。

また、「スコッパーズ」とは雪掃きボランティアのことです。毎年40〜50人の生徒が参加し、西高周辺の一人暮らし

の高齢者住宅を中心に雪掃きを行っています。

今年「西高生で広がるボランティア」を目標に、一人一人のボランティアへの意識を高めていけるように活動していきたいと思っています。

(3年 村形 桃香)

嚶鳴同窓会表彰式

学業及び特別活動で顕著な活躍をした3名に、嚶鳴同窓会長賞が贈られ、特別活動で全国レベルの活躍をした8名に嚶鳴同窓会特別活動賞が贈られた。

嚶鳴同窓会長賞
伊藤彩実・深瀬美紅・遠田野々夏

嚶鳴同窓会特別活動賞
平成30年度全国高校総合体育大会登山競技第3位
今野 歩・青山 美凜
鈴木紀恵子・真野あずさ
平成30年度全国高校文芸

嚶鳴同窓会入会式

平成31年2月28日、嚶鳴会館3階和室にて平成30年度卒業生の同窓会入会式が行われた。231名の卒業生が新たな仲間となった。

来賓として、校長、事務部長、教頭、3学年の担任団を迎え、事務局からは、同窓会会長、副会長2名、



コンクール詩部門 優秀賞 落合 真子
平成29年度全国高校漫画選手権大会まんが甲子園本選出場・特別賞
黒岩 瑠奈・東海林帆佳・結城 野衣



同窓会入会式(和室にて)

東京支部2名、校内理事8名の出席で開催された。

<p>平成30年度 ＜インターハイ(東海)＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 登山部 団体女子 第3位 ※2年連続4回目の第3位 真野あずさ、鈴木紀恵子、青山美凜、今野歩 なぎなた部 演技競技 阿部 遥、荒木愛佳 予選リーグ0勝2敗 予選リーグ敗退 個人試合 荒木愛佳 予選リーグ1勝1敗 予選リーグ敗退 <p>＜全国高校選抜大会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 弓道部 黒木陽美 なぎなた部 村山花音 個人総合第5位 <p>＜全国高等学校総合文化祭(信州)＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽部 鈴木 玲 弁論 鈴木 玲 放送部 アナウンス部門 高橋百華 朗読部門 鈴木 玲 新聞部 佐藤美佐子、榎本優輝 文芸部 落合真子 将棋 叶内里帆 <p>＜第27回全国高等学校選抜選手権大会 まんが甲子園2018＞ 香澤杏佳、児玉絵利奈、平井穂香、村井里緒、吉田瑚乃美</p> <p>＜第18回全国高等学校ファッションデザイン選手権大会ファッション甲子園2018＞ 児玉絵利奈、丹野寧々、中村弥世</p>	<p>＜第13回全国高校生英語ディベート大会in福井＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語部 會田美由紀、今田あかり、菊地稀衣、木村優希、渡邊芽依、金子明日香 <p>＜第63回NHK杯全国高校放送コンテスト＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 放送部 アナウンス部門 高橋百華(準決勝進出)、青木瑠奈、村山穂奈美 朗読部門 鈴木玲 <p>平成31年度 ＜県高校総合体育大会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 陸上競技部 第4位 女子5000mW 吉井愛莉 28分04秒42 第7位 女子ハンマー投 鈴木絢子 32m63 第8位 女子円盤投 鈴木絢子 26m85 登山部 団体最優秀 小座間桃奈、高橋りほ、仁藤未結、古澤こころ (全国大会・東北大会出場) バドミントン部 団体 ベスト8 新体操部 団体第4位 なぎなた部 団体試合 第2位 (東北大会出場) 演技競技 第1位 青木 雅・村山花音 (全国大会・東北大会出場) 	<p>第3位 鈴木こはと・小川礼華 (東北大会出場)</p> <p>第4位 井上真那・小関夏夏 (東北大会出場)</p> <p>個人試合 第1位 村山花音 (全国大会・東北大会出場)</p> <ul style="list-style-type: none"> テニス部 団体戦 ベスト8 ダブルス 白川理々果・佐藤光 ベスト8 シングルス 白川理々果、佐藤光 ベスト16 卓球部 団体戦 ベスト8 ソフトテニス部 団体戦 第3位 水泳部 400mフリーリレー 第8位 400mメドレーリレー 第6位 100m自由形 第8位 100m平泳ぎ 第4位 200m平泳ぎ 第7位 100mバタフライ 第8位 200mバタフライ 第4位 以上リレー2種目・個人8種目東北大会出場 <p>＜山形県高校放送コンテスト＞ アナウンス部門 第5位 佐藤ひかり 朗読部門 第4位 井上彩音 以上2名第64回NHK杯全国高校放送コンテスト出場</p>
--	---	---



山形ワーキングママザーの会「Wignal(ウイグナル)」の共同代表を務めています。都内の大学を卒業後、山形新聞に

仕事も育児も欲張りに。そんなママを応援したい

山形ワーキングママザーの会「Wignal(ウイグナル)」の共同代表を務めています。都内の大学を卒業後、山形新聞に

私が山形を離れた理由は、結婚して子どもを生んで、いきいきと仕事をしている自分をイメージできなかつたから。仕事も育児もいきいきやっていますママはいっぱいですが、ロールモデルを見つけないことができなかったのです。Wignalを始めたきっかけは、きつと当時の私と同じ

山形で、仕事も育児も欲張りに。そんなママたちを応援したい。そんなママを応援したい。そんなママを応援したい。

山形で、仕事も育児も欲張りに。そんなママたちを応援したい。そんなママを応援したい。



創立120周年 記念事業

3年 村山穂奈美

私は創立120周年記念式典で、作家の柚月裕子さんと座談会をさせていただきました。生徒代表として私を含めた4人が参加し、高校生に戻ったらしたいこと、作品を書く時に重視し



左から2番目が村山穂奈美さん

ていることなどを質問しました。柚月さんは「きちんと英語を学びたい」「一番心を砕いているのは読みやすい文章を書くということ」などと答えてくださいました。座談会の最後には「今を楽しんでほしい」という言葉をいただきました。私は西高生活で何をしたいのかを考えるきっかけになりました。



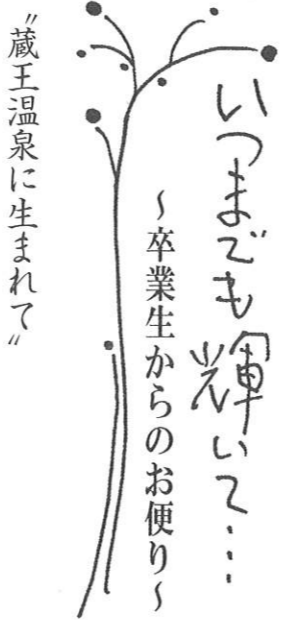
座談会を通して、柚月さんのもの見方や前向きな考え方を知ることができました。私は初めて柚月さんの作品を読んだ時の新しい世界に入り込んだような感覚が忘れられません。人気作家の柚月裕子さんとお話するという貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございます。

この20年間に定員数減で200名となりましたが、女子生徒だけが入学しているというところは歴史と伝統が脈々と受け継がれている証である。そこで、20年間の歩みと変遷を西高生の活躍に光をあて、写真を通しての姿を伝える内容にしました。20回に及ぶ会議に、大場印刷の担当者は必ず出席して私たちの想いを具現化してくださり、完成しました。



母校の創立120周年記念事業として、ドローンで撮影した校舎全景の写真が嚶鳴同窓会から寄贈されました。学校の昇降口に飾られています。

志田周子先生の映画「いしや先生」に関連した資料発掘、西高をモデルにモンゴルに学校をた時、2年前から人手不足と忙しさからストレス性難聴になり電話が一番苦手な時でした。筆不精の私ですが、頼まれたら前向きに努力する性格が災いして、一生懸命ペンを進めています。



昭和39年卒 川崎 禮子

山桜が散るとエゾハルゼミが鳴きはじめます。当館「ルベール蔵王」の外は山野草が咲き、うるさいくらいセミの合唱です。昨年、大学卒業50年でお祝いの礼拝に参加しました。人生いろいろ本当に楽しい日々を過ごしていると思う今日です。西高時代は落ちこぼれであつたと思います。3学期はスキー大会でほとんど授業を

受けることができません、真黒い顔。今はスキー界の理事も引き受け、知り合いも沢山。20年前から実家の旅館業を引き継ぎ、国内のお客様をはじめ全世界の方々とコミュニケーションをとる、毎日勉強とトンボの様に前に進むばかりです。この年で現役でフルに仕事ができ、健康でいられる事に感謝しています。さて今回この話をいただいた

4年前から、やまがた女将の会長を引き受けたのもこの性格からかと思えます。先輩の女将さんにお教をいただき、各観光協会の事務局のお力添えのもと、そして吉村県知事はじめ県庁の職員の皆様の協力のもと、山形の観光・産業・農業を勉強させていただき発信できることは女将冥利につきます。

地元を愛すること、まわりの人々を愛すること、仕事を愛すること、それを旅館のそして人生の一番の礎とし、あと2年、

の輪は広がってきています。今後は、ワーキングママを取り巻く人々へのはたらきかけを強化したい。ありがたいことに、期待していた、たくさんの方々の期待を感ずき、企業や行政を含めて応援していただいている方がたくさんいます。期待に添えるよう、ママ、そしてパパも、「仕事も育児も大好き！」と、堂々と見えるような山形にしていきたいです。

「興味のある方はぜひこちらをご覧くださいませ。」 https://www.facebook.com/wignal.yamagata

記念誌編集にかかわって

記念誌部会長 武田美津子 (昭和39年卒)



平成28年度に記念事業実行委員会が組織され、記念誌部会は同窓会より7名、

P.T.Aより12名、校内理事5名が担当することになりました。

長岡玲子さんの声掛けで、これまでの記念誌に目を通すことから始め、他校の記念誌を参考にしながら「西高らしい記念誌にしたい」という想いでスタートしました。

この20年間に定員数減で200名となりましたが、女子生徒だけが入学しているというところは歴史と伝統が脈々と受け継がれている証である。そこで、20年間の歩みと変遷を西高生の活躍に光をあて、写真を通しての姿を伝える内容にしました。20回に及ぶ会議に、大場印刷の担当者は必ず出席して私たちの想いを具現化してくださり、完成しました。

創立120周年記念式典

平成30年10月25日に創立120周年記念式典が、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜り、やまぎんホールで執り行われました。熊谷誠実行委員会会長のあいさつでは、本校の歩みを振り返り、本校校長の式辞ではこれからの本校の発展に向けた決意が述べられました。ご来賓の皆様を代表して、山形県知事の吉村美栄子様と山形県教育委員会教育長の廣瀬沙様からご祝辞をいただき、全員での校歌斉唱と、厳かに、かつ盛大な式典となりました。その後、作家の柚月裕子氏に「実りある人生とは」という題でご講演をいただき、後半部で、代表生徒4名との対談が行われました。のちに嚶鳴女声合唱団の記念合唱と続きました。生徒が進行役を務めるなど、西高らしさが随所に表れた感動あふれる一日となりました。



平成9年卒 瀧本 悠子

昨年、映画「ボヘミアン・ラプソディ」が大ヒットした。ご覧になった方もおられるだろう。かくいう私もQueenの大ファンなので、2回映画を観に行った。

私のQueenファン歴は西高在学時代に始まる。高校2年時に、Queenの大ファンの友達からQueenの魅力を知り、私もその魅力に引き込まれることになったのだ。高校時代の私は、なぜこんなにもQueenが大好きなのかかわからないまま、彼らの音楽を毎日聴き、Queenに関する本を読み漁った。そして、その理由がわからないまま大人になり、昨年の映画を観て、なぜ私がQueenに、特にボーカルのフレディ・マーキュリーに惹かれるのかやっとなったのだ。

それは、フレディ・マーキュリーは容姿やセクシユアリティにコンプレックスがあるのだが、「人は人。自分は自分。自分らしく胸を張って堂々と生きていく。」からであった。私も高校時代は周りの友達と自分を比較し、「自分はこれでいいのだろうか?」「自分は『普通』なのだろうか?」ともがいた時期があった。だからこそ、フレディ・マーキュリーの生き方やQueenの曲に無意識のうちに共感し、引き込まれたのだと納得した。

教員という職業柄、多くの高校生と接する。そして、「私(俺)なんて」と自己肯定感の低い高校生が意外と多いことに気が付く。この世に存在しなくていい命なんて一つもない。心痛む事件が多い昨今、大人も子どももこの世にたった一人しかいない自分自身を大切に、自分に誇りを持って生きて行ってほしい。「人は人。自分は自分。」なのだ。そして、私がQueenに救われたように、自分の心を救ってくれる「何か」と出会ってほしいと切に願う今日この頃である。

山形発のオペラをよろしく

昭和51年卒 久我 友紀

私のお店は、山形市本町のアンドー洋装店です。婦人服とオーダーのお店で、祖母の代からの西高のOGです。ところで寄稿のきっかけは、今年の3月に文翔館で行った作品展でした。題名は「久我友紀オペラ衣装展」-製作のためのスケッチと実際の作品群-です。オペラの衣装を初めて担当したのは平成2年の県民オペラ「紅の石」。それまでも演劇や現代舞踊の衣装を作らせていただいております。ですので、お引き受けしたのですが、まさに五里霧中。

そのような私に、その後も数々の演目を担当させて下さった山形オペラ協会の皆様には、ただただ感謝です。西高の頃の私は、ひたすら水泳とテニサン、そしてちよこつと勉強。好きなことに夢中に取り組みすることができた経験が自分の基になっている気がします。

さて、オペラは総合芸術です。そのすべての分野を担当する人々との個性のぶつかり合い、参加者ひとりでも欠ければ成り立ちません。その中で衣装として舞台の端から見



平成30年度 主行事務報告

<平成30年度事業報告>

平成30年

- 4月10日(火) 平成29年度会計監査
5月2日(水) 第1回評議員会
5月17日(木) 嚶鳴三会長副会長会
6月10日(日) 東京支部総会
8月8日(水) 第2回評議員会
10月25日(木) 創立120周年記念式典
10月28日(日) 同窓会総会
平成31年
2月28日(水) 同窓会入会式、表彰式
3月1日(金) 第65回卒業証書授与式
3月19日(火) 三役会

平成30年度 維持会費納入状況 (平成31年3月31日現在・納入者氏名省略)

※昨年より、4月1日から3月31日まで納入いただいたクラスを掲載しています。

◎平成30年度分

Table with columns for year (e.g., 昭和35年, 昭和52年) and group numbers (e.g., 1~5組, 1~6組).

◎平成29年度分

Table with columns for year (e.g., 昭和40年, 昭和50年) and group numbers.

◎平成28年度分

Table with columns for year (e.g., 昭和42年, 昭和50年) and group numbers.

◎平成27年度分

Table with columns for year (e.g., 昭和50年) and group numbers.

◎平成26年度分

Table with columns for year (e.g., 昭和50年) and group numbers.

◎平成25年度分

Table with columns for year (e.g., 昭和50年) and group numbers.

◎平成24年度分

Table with columns for year (e.g., 昭和57年) and group numbers.

◎平成23年度分

Table with columns for year (e.g., 昭和57年) and group numbers.

◎平成22年度分

Table with columns for year (e.g., 昭和57年) and group numbers.

★昭和37年1組(2年分)、昭和44年6組、昭和54年3組、昭和57年1組、平成3年3組は、重複していたため次年度分の預かり金としました。

ご冥福とお祈り申し上げます

Table listing names and group numbers of deceased members, such as 今井(高橋)富佐子 (S35西高).

編集後記

令和の時代がスタートしました。私は今年度で会報編集委員4年目となりました。活動を通じて感じる、世を



同窓会報編集委員

同窓会報へのお便りお待ちしております

宛先/〒990-2492 山形市鉄砲町1-15-64 山形西高校内 嚶鳴同窓会報編集室

- 会報担当校内理事: 福桶郁子
会報編集委員(評議員): 井上尚里

私達の学年会

昭和52年卒嚶鳴還暦同窓会

昭和52年卒 秋葉弘子

卒業42年も過ぎ、ついに還暦を迎えた私たち昭和52年卒。旧校舎も新校舎も知る、工事の騒音を苦に



当時の音楽部長 岸 里子さんの音頭で乾杯



昭和52年卒 嚶鳴還暦同窓会 左より荒木先生、栗野先生、結城先生 鈴木先生、田口先生、山川先生

私たちが52年卒の自慢の一つは、恩師が全員ご健在であることです。学年主任の荒木先生、1組 栗野

ありがとうございます

水戸部春子さん(昭和30年卒)より 寄附金百万円を賜りました。

令和元年 米寿・喜寿のお祝いについて

米寿: 昭和23年高等女学校(四年卒) 昭和24年高等女学校(五年卒) 昭和25年山形第四高等学校卒

喜寿: 昭和36年山形西高等学校(第7回)卒 専攻科(第5回)卒

Information お知らせ



★鈴木宏毅先生が『田満州からの引揚げを語る』(自悠工房)を出版されました。



★黛祥子さん(昭和42年卒)が『わずれられない利用者たち』(株式会社ホプルス)を出版されました。



★五十嵐(沼田)佳子さんが『かすていらのきれはし』(祥伝社)を出版されました。



★藤(原田)麻美子さんが『すべてをリセットする最高の呼吸』(自由国民社)を出版されました。

嚶鳴同窓会役員

Table listing members and their roles: 菅野 ふみ (評議員 昭40 西高11), 桑山久爾子 (評議員 昭61 西高32), etc.



平成30年度 嚶鳴同窓会会計決算書 (経常費・基本金・維持会費)

1 収入の部

(単位:円)

項目	30年度決算額	29年度決算額	増減	備考
I 維持会費納入額	690,000	804,000	▲ 114,000	@3,000円×230組(H30)、268組(H29)/約250組中
II 入会費(経常費)	684,000	717,000	▲ 33,000	@3,000円×228人(H30)、239人(H29)
III 会費(経常費)	684,000	717,000	▲ 33,000	@3,000円×228人(H30)、239人(H29)
	卒業生から維持会費から納入)	600,000	0	維持会費会計から経常費へ
	維持会費	1,009,958	▲ 805,947	
IV 繰越金	1,493,133	9,827,379	▲ 8,334,246	前年度からの繰越金
	基本金	690,512	▲ 133,151	
	経常費	703,000	▲ 19,000	
V 総会関係(基本金)	65,271	112,337	▲ 47,066	総会来賓・賀寿からのご芳志 当番幹事からの返金
	総会ご芳志			
	総会残金			
VI 諸経費	80,000	80,000	0	同窓会入会記念品 基本金からまとめて支払い 1年ずつ経常費→基本金へ
	経常費よりバッチ代立替分			
VII 雑収入	12	11	▲ 1	
	維持会費	430	▲ 264	
	基本金	508	500	利子など
	経常費			
計	6,100,824	14,343,737	▲ 8,242,913	

2 支出の部

(単位:円)

項目	30年度決算額	29年度決算額	増減	備考
I 基本金(総会補助を除く)	846,541	3,619,277	▲ 2,772,736	
1 総会経費	622,447	820,138	▲ 197,691	写真代・役員会、徽章代、記念品代
2 10年勤続表彰経費	0	28,998	▲ 28,998	記念品・感謝状額縁
3 生徒表彰経費	146,788	57,864	▲ 88,924	賞状・額・副賞
4 カラーコピー代	19,545	19,300	▲ 245	
5 事務補助員給与	0	21,000	▲ 21,000	
6 事務費・通信費	35,411	3,240	▲ 32,171	振込手数料、過年度切手代
7 創立120周年記念事業経費	0	2,506,737	▲ 2,506,737	120周年記念事業費へ、定期解約
8 諸費	22,350	162,000	▲ 139,650	前校長へ記念品、全国総体新聞広告代
II 経常費(総会補助を除く)	1,090,548	1,080,857	▲ 9,691	1割減・100円以下は切捨
1 会議費	121,058	112,448	▲ 8,610	評議員会・クラス幹事会
2 後援費	30,000	28,274	▲ 1,726	会後援費
3 記念品費	80,000	80,000	0	基本金会計で4年分支払
4 印刷発行費	316,440	278,640	▲ 37,800	会報印刷
5 事務費	2,622	37,274	▲ 34,652	宛名ラベル・封筒代
6 通信費	151,228	107,636	▲ 43,592	切手代
7 慶弔費	29,458	66,337	▲ 36,879	弔電代・祝電代
8 交通費	230,720	254,840	▲ 24,120	役員交通費
9 諸費	129,022	115,408	▲ 13,614	入会式経費・全国大会激励金
10 予備費	0	0	0	
III 総会・支部総会補助	1,520,000	1,550,000	▲ 30,000	
1 平成29総会補助(基本金)	0	300,000	▲ 300,000	
2 平成29総会補助(経常費)	0	700,000	▲ 700,000	
3 平成30総会補助(基本金)	600,000	300,000	▲ 300,000	
4 平成30総会補助(経常費)	700,000	0	▲ 700,000	
5 東京支部総会補助(基本金)	100,000	100,000	0	
6 東京支部総会補助(経常費)	90,000	90,000	0	
7 寒河江支部総会補助	0	30,000	▲ 30,000	
8 酒田支部設立補助	30,000	30,000	0	
9 その他	0	0	0	
IV その他				
計	3,457,089	6,250,134	▲ 2,793,045	

嚶鳴同窓会記念事業費

(単位:円)

期首	平成29年度	平成30年度	平成31年度
残高	8,698,826	7,000,640	7,655,840

令和元年度 経常費予算

1 収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)	摘要
入会費	693,000	684,000	9,000	3,000円×231人(H30年度卒業生分)
会費	1,293,000	1,284,000	9,000	693,000円(3,000円×231人:会費20年分)+600,000円(維持会費より毎年繰り入れ分)
繰越金	778,472	690,512	87,960	30年度残金
雑収入	28	88	▲ 60	預金利子
計	2,764,500	2,658,600	105,900	

2 支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)	摘要
総会費	820,000	790,000	30,000	総会、東京、寒河江支部総会補助
会議費	200,000	200,000	0	評議員会、クラス幹事会など
後援費	60,000	60,000	0	会員後援費
記念品費	80,000	80,000	0	新入会員の記念品(ピンバッチ)代
印刷発行費	350,000	350,000	0	会報印刷代、封筒印刷代
事務費	40,000	40,000	0	宛名ラベル、ファイル、封筒代など
通信費	170,000	170,000	0	葉書代、切手代、郵送料など
慶弔費	120,000	120,000	0	弔電代、祝電代など
交通費	300,000	300,000	0	役員交通費など
諸費	150,000	150,000	0	入会式経費、全国大会出場部費など
予備費	474,500	398,600	75,900	
計	2,764,500	2,658,600	105,900	